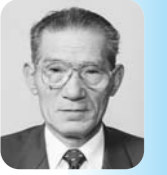


### 市役所通信簿の結果と今後の対応について



梅村 彦一 議員

**問** この度市の満足度と重要度を市民が5段階で評価されたアンケート結果が「市役所通信簿」の結果として公表された。今回のアンケート結果において、市民の満足度の平均評価は2.83とのことであった。市民のこうした結果を踏まえ、市は「市民の満足度の低い事業は内容の改善を検討したい」とのコメントを出されたが、今後の施策に具体的にどう反映させていくのか伺う。

**答** 企画部長  
満足度の高い行政サービスを目指します

これからの行政は、行政サービスの受け手である市民の皆さまの立場から見た事業成果を重視しなければなりません。市役所通信簿の結果は、各報道機関

や市のHP等を通じて公表していますが、結果に基づき、施策の改善を各部署において見直し検討を行っております。また、部局横断的な主要施策については、部長等で組織する政策調整会議で協議・検討を行っております。昨年度策定されました総合計画におきましても、まちづくり全般の基本的な取り組み姿勢として、満足度の高い行政サービスの実現を図るため、市役所通信簿等を実施する中で目標設定や評価など行政運営のマネージメントシステムを構築すると明記されております。



### 河川治水対策とダム建設問題を問う



林 弘 議員

**問** 高島市内の大型河川である安曇川・鴨川・石田川の治水対策と「ダムは治水に有力」と認めながら、嘉田知事により建設の凍結から軌道修正の工事推進へと進み、今回またまた2年間の着工延期による事実上の凍結となった。転々と迷走する治水の基本対策となるべき北川第一ダムの建設問題を、地元である高島市行政は市民の命と財産を災害から守るためにどのような対策を立案しているのか。県側の基本方針である河川の改修や整備だけで、集中豪雨による河川増水のすさまじい勢いと破壊力のある濁流から堤防の決壊は防げず、ダムによる水力の調整

**答** 土木交通部長  
ダムの凍結・見直しにより、建設が中止になるのではと危惧される時期もございましたが、地域住民の皆さんと協働で考えたいと表明される中、安曇川治山治水事業促進協議会主催で、「安曇川水害から学ぶ」また、知事を迎えてのフォーラム「水害に強い地域づくりに向けて」を開催し、上下流住民が一

なくして安定した治水はあり得ないのが現実である。高島市は知事や県に強力な要請を続けるべきである。

体となった北川第一ダムの建設推進を一定示せたのではと考えております。併せて知事は「ハード対策として、ダム+河道改修を有力な計画」と県議会で答弁もされております。なお、絶滅危惧種である猛禽類の生息が確認され、分布状況調査等が行われることから、着工延期の箇所については、未着手の工事用道路区間を予定と聞いております。



### 格差拡大の国政から市民を守る市政へ



福井 節子 議員

**問** 高齢者や生活保護世帯・ひとり親家庭・障がい者など、格差拡大・弱者切捨ての棄民政治を国が推し進める時、市民の頼りは市だ。国の制度を活かし、地域に合った施策で市民を励ますことが必要ではないか。地域福祉を担う、社会福祉協議会の活用を。母子加算世帯・低所得ひとり親家庭に支援を。

**答** 障がい者と施設に支援を

関係者の支援に努めています。母子世帯については、経済的・社会的自立に向けて、就労活動等の支援を行っています。今後も福祉関係団体等とも協議し、対応に努めます。

**答** 健康福祉部長  
健康福祉部長

高齢者や母子世帯の支援に引き続き努めます

医療や介護を要する方には、民生委員さん等との連携により、介護認定申請や福祉サービスの利用をすすめる、

**問** 憲法9条で平和な高島を

自衛隊による市民課報活動はプライバシー侵害、憲法違反の行為だ。

防衛省に「遺憾の意」を表すべきではないか。兵舎・官舎跡地利用は基地拡大の部隊誘致ではなく、若者定住促進の市営住宅建設計画を。市の平和都市宣言をモニュメントに掲げて。

**答** 企画部長

「核兵器廃絶・平和都市宣言」の効果的啓発方法を検討します

第2営舎跡は、国の行政財産です。第5大隊の移転以降は周辺地域が閑散としその影響等が大きく、防衛関係に対し使用等の要望を行っていません。また、「核兵器を廃絶し、恒久平和を希う都市宣言」の効果的啓発方法を検討します。

### 真の地方自治、住民の安心・安全を求める



大塚 泰雄 議員

**問** 地域住民から数多くの生活に密着した安心・安全対策等の施策事業の要望が出されているが、これらの実現に向けての基本的な考え方と取り組みはどうなっているのか。

**問** 数多い文化施設の維持管理と運営をどうするのか

市民要望の強い懸案事業は、県や国等の所管事業であっても、市は万難を排して実現を図るべきではないか。

**答** 土木交通部長

市民の生活を守るため、要望実現に向けて努力します

市内の県管理道路の維持管理については、区長等より多くの要望をいただいています。要望の実態を十分把握し

運営のための具体策を持っているか。

**答** 教育部長

文化施設については、市の人口規模の整合や設置目的が効果的に達成できるよう、指定管理制度の導入等、長期ビジョンにたち施設のあり方を結論付け、適正な管理運営を図ってまいります。

施設の特徴を生かした事業や「友の会」の加入促進等により、文化に親しめる場となるよう取り組みます。



県道脇啓発看板